



## 会長就任から2年を振り返って

### 会長 野坂 利也

会長に就任して2年が経過しました。就任直後からコロナ禍の影響もあり、学術大会やセミナーの中止など会員の皆さまにご迷惑をお掛けしてきましたが、本年度はオンライン開催として実施させていただいております。また学術誌は紙媒体に加え、オンラインでの閲覧が可能となる予定です。

この2年間に、協会内の体制整備として、個人情報管理について専門家から指導を受けながら個人情報の洗い出しや管理方法の見直しを始めました。また昨年より正会員の皆様には、自己負担なく全員加入の賠償責任保険制度を導入し、より安心して臨床業務に励んでいただく仕組みをつくりました。認定制度の『専門義肢装具士』に関しては、準備段階ですが、関係省庁の理解を得ながら進めていきたいと考えています。

義肢装具士に関わる活動としまして、厚労省関連では、義肢装具士養成教育カリキュラムの見直しについて要望を出すようにとの指示があり、他の医療職の見直しの動向並びに先進諸国のPO教育の状況を参考にしながら、改定内容を検討しているところで、現行の「PO養成所指定規則」及び「PO養成所指導ガイドライン」が今年度中に改定される予定です。医師のタスクシフト・タスクシェアリングに関しても、義肢装具士の業務の実情に合わせた提案を行い、関係団体との調整をしています。既製品の価格問題につきましては、この1年、社会保障審議会が開催されておりませんが、秋以降には再開・決着するものと伺っています。

職能団体として、また公益法人として、社会から要請される沢山の課題を同時進行で進めているため、毎週のようにオンライン会議を開催している状況で、マンパワー不足を痛感しております。役員改選後は、委員会等の担当理事兼務をできるだけ抑え、緊急の課題に対して迅速の対応できる体制づくりを進めたいと考えています。

言うまでもなく本会は義肢装具士の唯一の職能団体であり、理事会、常任理事会メンバー、特に3名の副会長の力を借りながら、内閣府、厚労省をはじめとする省庁、関連医学会及び義肢装具関連3団体協議会（日本義肢協会、日本義肢装具学会）、チーム医療推進協議会等と連携を図りながら仕事を進めております。7月から新たな体制となり、より一層事業を推進して参りますので、会員の皆さまのご理解とご支援賜りますようお願い申し上げます。

### 認定制度に関して

本会が計画中の2つの認定制度、『認定義肢装具士制度（本年度中の実施計画）』と『専門義肢装具士制度（2年後を目途に計画）』について、実施に向け準備してきました。先般、内閣府にこの新規事業の説明を行いました。対外的な理解、特に厚労省及び関連団体からの承諾を示す資料の提出、ならびに運営を支える事務局体制の整備についての指摘を受け、現状では認可困難だろうとの指摘がありました。本会は公益法人となった今、公益目的事業を含め、すべての事業について内閣府から認定を受けてから事業を開始する必要があります。また『認定義肢装具士制度』は、内閣府が求める更新性を必要としない立て付けになっており、内閣府による事業認定が困難と思われま。従いまして、今後は生涯学習の必要単位としての位置づけで運用していきたいと考えており、国家試験合格後3～5年経過した義肢装具士を対象とした生涯学習の指定したポイントをすべて修了した方に修了証を付与する計画を立てています。『専門義肢装具士』に関しては、指摘された資料等を準備し、改めて新規事業の申請を行います。認定を受けるまでは、準備業務を行ってきた「認定制度委員会」を「認定制度準備委員会」に名称を変更しながら継続し、厚労省及び内閣府からの理解が得られるよう努めて参ります。

## NEW 定時社員総会が開催されます

令和3年度定時社員総会を次の通り開催します。新型コロナウイルスの新規感染者数は、地域によっては減少傾向にありますが、まだまだ予断を許さない状況です。そこで『ZOOM』を利用した総会を行う予定です。ご自宅等からインターネットにて総会のLIVE中継を見ながら、審議の際には『ZOOM』の「挙手」機能で諾否の意思を表明いただきたいと思います。

先の選挙で代議員が改選されましたので、新代議員の皆さまには、書面評決またはオンラインでの出席のいずれかにより議決権を行使してください。なお、定時社員総会のご案内は、6月下旬ごろ新代議員に通知されます。

日 時： 7月17日（土）10:00～11:30

場 所： 義肢会館（ZOOMでリモート出席も可能）

# POアカデミー・ジャーナルの電子版がスタートします

本会は、時代のニーズやトレンドに合わせるため、POアカデミー・ジャーナルの電子化に舵を切りました。電子化のメリットは、携帯性、検索性、収納性、経済性の効率化にあります。このほど29巻1号（2021年6月発行分）より、正会員ならびに賛助会員の皆様には電子ジャーナルの閲覧が可能となります。学生会員、購読会員、仮正会員の皆様には閲覧に必要なIDとパスワードを、事務局より順次発行しますので、今しばらくお待ちください。

紙媒体でのPOアカデミー・ジャーナルの配付は、29巻4号（2022年3月発行分）まで行い、この間は電子版と冊子版の両方が利用できますが、本誌第1号でもお伝えしましたが、2022年6月より完全電子化へ移行し、紙媒体での

POアカデミー・ジャーナルの提供は終了しますこと、ご了承ください。

## 電子版の閲覧方法

正会員ならびに賛助会員は、トップページ右上（図1）の『POジャーナル』バナーをクリックし、ID、パスワードを入力すると（図2）、電子ジャーナルトップページ（図3）を開くことができます。他の会員の方も、IDとパスワードが届き次第、同様に閲覧可能となります。

また正会員の場合は、『正会員専用』のバナー（図1）から正会員専用ページに入り、左列の『POオンラインジャーナル』バナー（図4）をクリックしていただいても電子ジャーナルに入ることができます。



図1 WEBサイト・トップページ

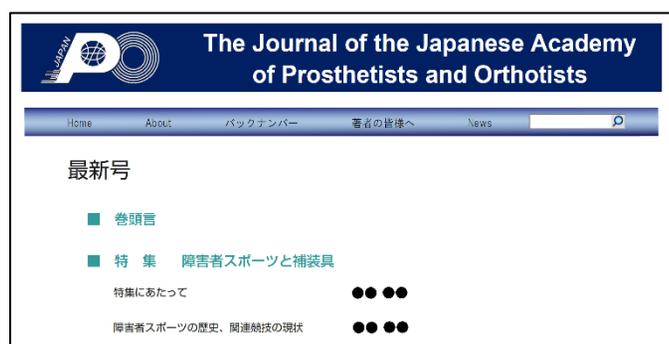


図3 電子ジャーナル・トップページ（イメージ）

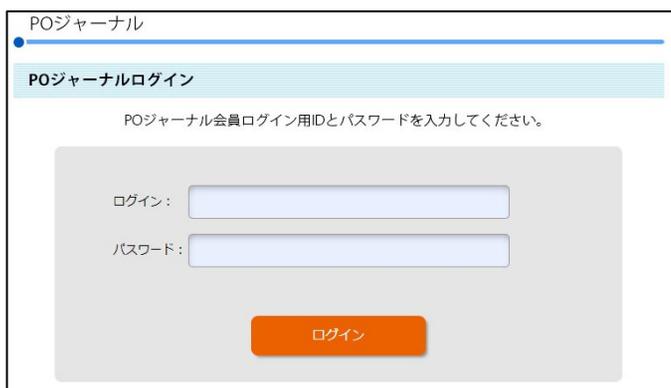


図2 電子ジャーナル・ログインページ



図4 正会員専用ページのトップページ



## 【事務局からのお知らせ】

### 会員番号「32」から始まる皆様、PO免許証コピーが未提出です

義肢装具士免許証（また登録済証明書）のコピーが未提出の会員がいらっしゃいます。会員番号が「32」から始まっている方々です。このまま放置されますと、たとえ会費が納められていても、正会員に付与される「賠償責任保険・全員加入プラン」が未加入の状態が続きます。万が一の事故が発生

しても、補償が受けられません。至急、事務局に義肢装具士免許証のコピーをご提出ください。

公益社団法人日本義肢装具士協会 事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目32-7 義肢会館202  
E-mail hello@japo.jp Tel 03-5842-5457

## 会員数（2021.4.30現在）

正会員：2,461名 賛助会員：35名  
購読会員：76名 学生会員：694名

## 編集後記

今号は会長による就任2年の振り返りがありました。新規事業を推進するための準備を頑張りたいと思います。オンライン学術大会に是非ご登録ください。（大塚）

# 第27回日本義肢装具士協会学術大会

開催期間：2021年7月1日（木）～7月18日（日）

## 指定講演の一覧

招待講演Ⅰ

「リハビリテーション支援ロボットの可能性」  
～ウェルウォークの開発を通して見えてくるもの～  
鴻巣 仁司 先生：トヨタ自動車株式会社 新事業企画部

招待講演Ⅱ

「義肢装具ケアの向上に向けた標準アウトカム評価尺度の使用」  
Geoffrey s. Balkman, PhD, CPO, Brian Hafner, PhD  
University of Washington

特別講演Ⅰ

「脳科学から考える義手の未来像」  
平田 仁 先生：名古屋大学大学院 医学系研究科 総合医学専攻  
運動・形態外科学 手の外科学講座

特別講演Ⅱ

「3Dプリンターの可能性」  
上田 雄一 先生：JSR株式会社 イノベーション推進部  
「3Dプリンターの義肢装具への応用」  
奥野 雅大 先生：ラピセラ株式会社

教育講演Ⅰ

「脳卒中患者の姿勢制御障害と歩行」  
吉尾 雅春 先生：千里リハビリテーション病院

教育講演Ⅱ

「NU-FlexSIVソケットと欧米の大腿義足ソケットのトレンド」  
佐々木 伸 先生：神戸医療福祉専門学校三田校 義肢装具士科 4年制

教育講演Ⅲ

「未来の義肢装具士」  
野坂 利也 先生：北海道科学大学 保健医療学部 義肢装具学科

市民公開  
講座

「未来のスポーツ義足」  
沖野 敦郎 先生：有限会社アイムス 東京営業所

講演

「今後50年の展望 – ISPOの視点 –」  
坂井 一浩 先生：人間総合科学大学 保健医療学部  
リハビリテーション学科 義肢装具学専攻  
佐々木 伸 先生：神戸医療福祉専門学校三田校 義肢装具士科 4年制

※開催期間中は、回数制限なく何度でも視聴できます

# 第27回日本義肢装具士協会学術大会



参加登録期間：7月18日(日)正午まで

団体登録期間：6月20日(日)まで

お申込は、大会ホームページからお願いします。

URL <http://site2.convention.co.jp/japo2021>



※ 団体参加登録受付期間終了後は、個人での参加登録をお願いいたします。

## 1. 講演集について

6月の初旬に、上記のURLからダウンロードしてください。冊子の配付はございません。  
PASSWORD：2021JAPO

## 2. 市民公開講座の視聴方法について

上記ホームページの「市民公開講座」ボタンから視聴ページへお進みください。

〈市民公開講座への質疑について〉

- ・ 質問は市民公開講座視聴ページ内に設置されている質問フォームで受け付けます。
- ・ 後日質問への回答がありましたら、視聴ページ内に質疑応答が掲載されます。
- ・ 内容の重複等により、すべての質問に回答されない場合がございますので予めご了承ください。

## 3. 視聴に際してのお願い

- ・ 市民公開講座以外の視聴については、他の参加者のID・PASSで参加をしないでください。
- ・ オンデマンド動画コンテンツは、当学術大会のご視聴でのみご利用ください。
- ・ 動画コンテンツの画面録画・撮影は著作権・肖像権の観点から硬く禁止致します。
- ・ 配布資料の第三者への配布もご遠慮ください。
- ・ SNSなどへの再配信もお断りいたします。

【お問合せ】運営準備室：日本コンベンションサービス株式会社 中部支社内  
E-mail: [japo2021@convention.co.jp](mailto:japo2021@convention.co.jp)  
TEL: 052-218-5822 FAX: 052-218-5823

日本義肢装具士協会 会報誌 『JAPO通信』第4号

編集スタッフ： 広報委員会/協会事務局

2021年6月1日発行

委員長： 大塚 博 担当理事： 楡木 祥子

発行元： 公益社団法人 日本義肢装具士協会

事務局長： 黒澤 仁一